

鉄道資産・財産整理業務

RAILWAY PROPERTY ARRANGEMENT



新しく財産（鉄道構造物）を造ると、施工した部門から保守する部門への財産の引継をします。その引継に必要な業務を「財産整理」と言います。当社では長年培い、さらに革新を重ね続けた技術力・知識力を活用し、必要な工事図面・引渡し図面および調書を作成します。また、近年国土交通省が推進する建築CALS/ECにも十分対応できる的確な情報処理・管理システムを構築します。

鉄道構造物の維持管理に必要な図面・台帳・調書など 各種必要なデータ処理をサポートします。



1 資料借用・打合わせ

調書・竣工図を確実なものにするため、作業着手前に綿密な打合せをさせていただきます。また、調書・竣工図作成に必要な資料をお預かりします。

資料借用

竣工図

工事書類

竣工数量計算書

資産構成打合せ

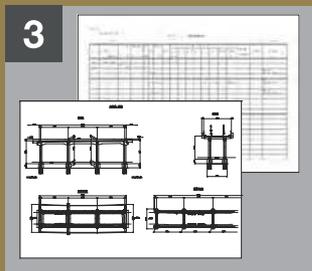


2 測量・現地調査

鉄道工事の場合、工事期間中に状況に応じて設計変更が行われる場合があります。当初の設計資料との相違が発生する事があります。その際、必要に応じて現地の測量調査を行い、財産資料に反映いたします。

明細表作成

測量・現地調査



3 竣工図・調書作成

お預かりした資料と現地調査に基づき、財産引継に必要な書類・図面の作成を行います。

竣工書作成

作図

写図

その他

調書作成

保守台帳

固定資産受渡書

部外引渡書



4 完成・納品

書類・データ形式などお客様のご要望に合わせて作成し、期日までに納品させていただきます。

情報処理管理システムの構築

財産整理完成

成果物納品